

久慈中学校 二年 庄司 遥香

今年の夏休みに、私の記憶に残る大きな事件が起きた。それは、ある障害者施設で、十九人の人が殺され、二十人の人が重傷を負った事件だ。最初はニュースを見て、驚いた。何度も見るうちに、いろいいろなことを考えさせられた。

一つ目は、私は障害のある人に対する偏見をしていなかったか。ということがだ。そういう開かれていた目は、私は障害のある人に対して、偏見をしていたり、気の力のかもしだれがない。だけでもう少し、障害のある人に対する偏見をせず、みんなと同じように接するべきだ。

できかい事が少しひどいだけだ。だから私は、ただ、

二つ目は、やさしさ、思いやりの気持ちだ。レイン。

二つ目は、やさしさ、思いやりの気持ちだ。

やりのあ石国民だと言われていた。この事件について調べて、
最近はどうだろう。この事件について調べて、
い方たちに、このような事件はたくさんある。
ことを知った。これでは、思いやりのある国
とは言えなくはない。てしまつ。確かに、現代の
日本は海外のものに影響されやすいくらいだ。
だが、思いやりの気持ちはこれからも持つ
ほしいと思う。なぜなら、誇れろべき日本人
の良い所だからだ。だから、私はじんせん
対しても思いやりの心を持ち、みんなにも持ち
てほしいと思う。なぜなら、私はじんせん
を作品べきだと思つ。この事件の現場に行
三つ目は、障害のある人が過ごしやすい町
でしまつた障害者施設はない。でも、私はそ
う意見が出るかもしれない。でも、私はその
逆だと思つ。もし、町に多くの施設やバリア
アリーナ場所を作ることで、日々の生活で障
害について考え、触れ、障害のある人がい
ふれが普通、あたりまえになつてくればと
思う。そうするこいで、この事件のような
事件のないようにすればいい。

レはもつ起きなくなると思
この障害者殺人事件は、明くの人が重傷を打った。だけ
り、明くの人があなたと思
事件だ、たと思
わりにしてはいけない。だけ
の答えを出すべきだと思
このような事件がなければ
これからの生活、人生が変わ
軍心して暮らせる世界にして
ついきたい。ジのような事情を抱えた人も、
このような国に、世界に
の答えを出すべきだ。
さく考え、悲しいだけでお
わりにしてはいけない。よ
の答えを出すべきだ。
され、自分では
ために、私にできることを考
していこうと思う。